



総務常任委員会

谷川まゆみ

谷川まゆみ Q

フェイスブック
ブログ



文教・子育て常任委員会

小田きょう子

小田きょう子 Q

フェイスブック
ツイッター

希望をあなたと共に 暮らし・なりわい支援の市政に

新年度予算案について —高齢者福祉の後退・市民負担増の予算に反対—

日本共産党議員団は、令和6年度姫路市一般会計予算案に反対しました。この議案には、長年にわたり市民のみなさんと一緒に運動を進めてきた、高校卒業までのこども医療費完全無料化をはじめ、不登校児童生徒への支援の拡充も計上されていますが、国の冷たい予算から市民の暮らし・福祉を守る予算になっていません。

反対の第1の理由は、市民、特に高齢者に負担を強いる予算となっていることです。公民館や市民会館等の使用料や好古学園大学等の授業料など、合計74件の値上げで約1.35億円の負担増となっています。

また、敬老金やICOCAカードの廃止等、高齢者福祉関連事業の見直しによって、3.45億円の削減で、合計約4.8億円もの負担増を市民に押し付けるものです。

反対の第2の理由は、不要不急の大型公共事業と大

企業誘致を推進する予算だからです。播磨臨海地域道路の整備促進では、「内陸・加古川ルート」の約32kmを当面、都市計画決定をしようとしています。事業主体も決まっています。また、大企業の内部留保が530.5兆円と過去最高を更新しています。そのような大企業に対して、誘致のための助成金は必要ないと考えます。

反対の第3の理由は、大量の個人情報の流出やマイナンバーカードをめぐる紐付けの誤りなど、問題がある中でデジタル化、姫路版スマートシティ推進の予算となっているからです。

また、国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業の3特別会計予算案についても、年金等が増えない中、物価高騰により保険料の負担が重いなどの理由で反対しました。



新年度予算案に対する反対討論をする谷川議員

	改定前	改定後
バス	1乗車 50円	1乗車 150円
ICOCAカード	年間 8,000円	廃止
船舶	姫路⇄家島乗船券8枚	家島乗船券600円×12枚
タクシー	要介護2以上のみ 助成券500円×16枚	要介護要件撤廃 助成券500円×14枚
一人暮らし入浴サービス	年 4回	廃止
敬老金	77歳10,000円 88歳20,000円	廃止
百歳敬彰金	100,000円	50,000円

削減される高齢者福祉事業の比較一覧表

(高齢者福祉関連事業の見直し ～健康長寿の姫路(まち)を目指して～ を基に作成)



市民の願い実現へ



子育て支援の拡充

高校卒業までの こども医療費完全無料化

7月から所得制限を撤廃し、通院、入院にかかわらず全額助成されます。

1ヵ月児健康診査費の助成

生後1ヵ月の乳児の健康状態等を確認するもので、健康診査にかかる費用に対して、上限4,000円が助成されます。

教育環境の拡充

学校体育館への 空調設備の整備

教育環境の改善及び避難所としての機能強化を図るため、小・中・義務教育学校及び高等学校の体育館に、2024年度から2026年度の3ヵ年で空調を設置します。

不登校児童生徒の 居場所づくりの推進

不登校児童生徒支援員の配置

小・中学校の「校内サポートルーム」に不登校児童生徒支援員を配置し、学習・生活支援を行います。
(配置校数 小学校18校、中学校36校)

出張型適応教室の増設

学校に通いづらい小・中学生に学校以外の居場所を提供するため、新たに大塩公民館と香寺図書館において教室を増設します。

